

明けましておめでとう!!新しい年のスタートです👍

こもれば新聞・桜

第196号
R6年2月号



12月に入って年明けまで...本当にあつという間でした。「1・2・3月もぶち早過ぎるけど、師走もすぐかけてくでね」と言われましたが(笑)さて。新しい年、令和6年がスタートです。とても穏やかなお正月となりました。元旦の朝食は毎年恒例の手作りお節料理です。お雑煮・お煮しめ・昆布巻き・牛蒡と人参の肉巻き・紅白蒲鉾・紅白うずら・鰯の照焼・紅白生酢・黒豆・栗きんとんともり盛りのお節です。お雑煮の餅は喉に詰まらないように、柔らかく炊きました。それでも...もしもの事があつは大変なので、職員が繰り返し声を掛け、注意しながら食べていただきました。「昔は3つも4つも食べよつたよ」と話されます。そうでしょう(笑)今と違つてお餅だけでお腹を満たす時代でしたでしょう。三が日はとても良い天気でした。ホールから、歩いて初詣に行かれる沢山の家族の様子を眺めながら「ええ天気で良かったねえ。都会に出るともんが帰つて来て賑やかなんじゃろーね」とニコニコ笑顔で話されました。皆様の三が日は駅伝三昧です。「まあ〜(悲鳴のような声)ありよー見んさい、よう走るでや...えーなあんじゃろうか」と心配そうな眼差しでテレビを見つめられました。今年の初詣は少し足をのばして柿本神社まで出かけました。車内から手を合わせましたが、真剣な面持ちでした。11日には鏡開き。再びお餅の登場です(笑)「お汁粉大〜い好き♡」と本当に嬉しそうです。ご自分でお椀によつていただきました。

いつもありがとう🍀



いつも皆様にいろいろな事を手伝っていただいています。「手に合う事なら何でもするよ」「何もせんたあー、何でもええのでやらして下さい」と、涙が出そうな有難いお言葉を頂戴いたします。そのお言葉にすっかり甘えて、毎日こうしてお手を借りておる次第です(笑)昔取つた杵柄とはよく言つたもので、何十年も行ってきた事ですから自然と手が動きます。几帳面にシワを伸ばして1枚1枚丁寧に干されます。溜まつた広告の整理もおまかせしています。皆様本当にありがとうございます!!



ええ運動です



この日、久々に風船を膨らませてみました。ちょっと欲張つて3つもです(笑)ピンク・オレンジ・グリーンの三色が代わる代わる宙を舞います。「早よせー、早よせー」と風船を求める方も。次々に飛んで来るので目が回りそうでした。「座つたままじゃけどけっかしええ運動になりますなあ〜」と言われました。最後には風船大好きな方が飛んで来た風船を両脇に抱え込まれ、その様子に大爆笑となりました。



100歳万歳👏

1月のお誕生日で100歳を迎えられました。本当にめでたい事だと思います。92歳の時に入所されたので...もう家族のような存在です。当日娘様が代表でお祝いを届けてくださいました。熨斗紙に記名された我が子の名前を声に出して読まれ「こりゃーみなうちの子じゃ」と顔をクシヤクシヤにして笑われました。大きな紅白饅頭を抱え、目を潤ませられる様子が職員ももらい泣きでした。



3月の行事予定

- ・ひな祭り(寿司、甘酒)
- ・彼岸法要(おはぎ作り)

編集者のツブヤキ

毎年の事ではありますが、令和6年の1月もあつという間に行つてしまいました。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去るちゆうて昔から言わーの。ポーッとしとつたらすぐ4月になるでや」と話されます。お正月に人の行き来もあり、再びコロナの感染も増加。冬だということにとても暖かい日があるかと思えば急に冷えたり。「今日、私の家の周りは-3度でしたよ」と話した次の日の朝の気温は12度!!1日で15度も違うのですから体はついて行きません。私達でさえそうなのですから、こちらで生活を共にされている皆様にとってはさぞ厳しいであろうと...。年明けには数名お風邪を引き、咳や鼻水に悩まされる方もありました。インフルエンザやコロナではなく、ホツと胸を撫で下ろした状況、体調を崩す事で、病状に大きく影響するケースもあります。いつも通りを続ける事が第一!体調管理をして、良い一年にしたいと思っています。

急に冷え込んだり、ポカポカ陽気になったり温度差により体調がおいつきません。室内は温度調整により快適に過して頂けるよう努めています。栄養面では職員が一週間ごとにメニューを作成しています。季節感を出し、メインと副菜のバランスを考えお誕生日の方には好みをお聞きして五感で味わつて頂いています。「近頃お寿司をつけんねえ」「大根煮しめに昆布を入れて煮ると美味しいよ、食べたいねえ」何気ない言葉にも希望に添えるよう作成しています。水分補給も十分に摂つて頂ける様工夫し、皆様と一緒に日々を楽しみたいです♡



桜ホーム

こもればタイム

明けましておめでとう!! 令和6年も元気にスタート!!

こもれば新聞 ・ 銀杏

第145号
R6年2月号



「もーいくつ寝るとーお正月〜♪」と歌っているうちにあれよあれよと新しい年、令和6年1月1日、元旦を迎えました。とても穏やかな天候の元旦です。「明けましておめでとうございます」の挨拶に「旧年中はお世話になりました。今年も宜しくお願いします」とご丁寧な新年の挨拶が返ってきました。子供の頃はお年玉がもらえたり、学校が休みだったり、普段会えない親戚に会えたりと、ワクワクするお正月だったように記憶しています。しかし、歳を重ねてくると、あまりワクワクもドキドキもなくなり、新しい1年が始まるイコールまた1つ歳を取るとなるのです。寂しいお話しはこれくらいにして・・・元旦の朝食は毎年恒例の手作りお節でございます!! さて、今年の品揃えは・・・お雑煮・お煮しめ・昆布巻き・牛蒡と人参の肉巻き・紅白蒲鉾・紅白うずら・鯛の照焼・紅白生酢・黒豆・栗きんとんでございます。皆様も運ばれてきたお膳を見て思わず「わーお」と声が漏れます。「これは1人前ですか?こんなにいただいてよろしいの?」と言いながら即箸を手に(笑)「多いようでしたら私がお手伝いしましょうか?」と話す「結構です。大丈夫」とお断りされました(残念) 私達の心配をよそに、皆様きれいに完食されましたよ。「柔らかく炊いてありゃーしますが、正月早々救急車を呼ぶようになっちゃー大事ですけえ、皆さんお餅は、よー噛んで食べちゃんさいよー」と何度か声を掛けながら無事にお雑煮もいただきました。ゆったりゆったりとしたお正月。皆様と一緒にいろはかるたを楽しみました。三日は駅伝三昧(笑)アツという間に七草粥の日が来ちゃいました(笑)



書き初めです

昨年に続き、今年も1年のスタートに書き初めをしました。「手が震えて書けませんヨ」と言いつつ、手は筆をしっかりと握り、書く気満々です(笑)好きな文字を書いてみて下さいと話す「何がいいか・・・思いつきません」と悩まれる様子もありました。「花」という文字を書かれた方は「寒いのはイヤじゃけー、早う春になって花が咲きゃーええのー」と言って笑われました。ご自分の名前の一字を書かれる方も、「新しい年の始まりだね」紙の中心に控え目な大きさで可愛い作品です。

初詣です

お正月はとても穏やかな天候で、施設内から眺めると、沢山の方々が歩いて初詣に向かわれる様子が見られました。「コロナがなくなったけえー、家族が帰省しとるんじゃね」と言いながら、TVでは駅伝の最中です。私達は少し日をおいて近くの豊田神社に初詣に出掛けました。お元気な方は階段を上がり、お賽銭を投げ、穢れを清め、手を合わせた後、芳名帳にしっかり名前を記入されました。歩きに自信のない方は車の中から手を合わせていただきました。

毎年ありがとうございます

年越しの準備。平素、手の届かない所(窓ガラスや換気扇など)のお掃除や、お飾り作りなど入居者様の手も借りながら行います。各ホームの玄関に飾る生け花や賀詞は毎年外部の方(...と言っても理事と入居者のご家族様なので内々ですが(笑))をお願いしています。どちらも力作でございます。暮れのお忙しい中、本当にありがとうございます(^^)

3月の行事予定

- ・ひな祭り(寿司、甘酒)
- ・彼岸法要(おはぎ作り)

編集者のツブヤキ

毎年の事ではありますが、令和6年の1月もあっという間に行ってしまいました。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去るちゅうて昔から言わーの。ポーッとしとつたらすぐ4月になるでや」と話されます。お正月に人の行き来もあり、再びコロナの感染も増加。冬だということにとっても暖かい日があるかと思えば急に冷えたり。「今日、私の家の周りは-3度でしたよ」と話した次の日の朝の気温は12度!! 1日で15度も違うのですから体はついて行きません。私達でさえそうなのですから、こちらで生活を共にされている皆様にとってはさぞ厳しいであろうと・・・。年明けには数名お風邪を引き、咳や鼻水に悩まされる方もありました。インフルエンザやコロナではなく、ホツと胸を撫で下ろした状況、体調を崩す事で、病状に大きく影響するケースもあります。いつも通りを続ける事が第一! 体調管理をして、良い一年にしたいと思っています。

こもればタイム

グループホームに入られてから同級生との再会をされている方々がおられます。洗濯物のお手伝い中に名前を見て「様?もしかして...」確かめずにはおられません。「お互いの顔を良く見合っつて「変わったな」「変わりましたね」分かったとたん嬉しく懐かしそうにお話弾みます。こういった偶然からも生活の中での楽しみになります。私達も笑顔になります。

銀杏ホーム